

合同職員研修会報告書

令和7年度

テーマ：国立国会図書館における複写サービスと著作権



11月4日（火）に、徳島大学附属図書館との連携事業の一環として合同職員研修会を実施しました。この研修会は10年間、継続して実施しています。

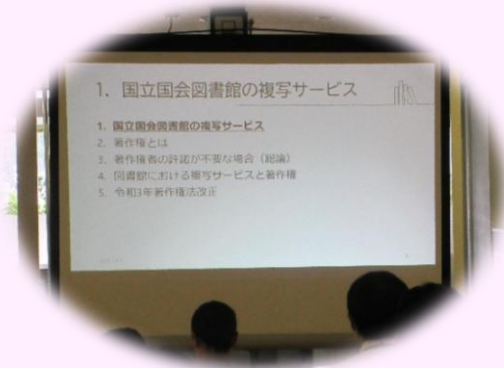
今年度は国立国会図書館職員の方を講師にお迎えして、「国立国会図書館における複写サービスと著作権」と題して研修会を実施しました。

はじめに、国立国会図書館で実際に行われている複写サービスについてお話していただき、著作権について詳しく解説もしていただきました。図書館で取り扱う資料の大半は著作物にあたるため、改めて解説していただくことで、更に理解を深めることができました。

著作権についての知識を深め、実際に著作権と複写サービスとがどのような場面で関係してくるのか、「著作物の一部分」とは資料のどこまでを指しているのかなど、具体的な事例や演習問題を交えながらわかりやすく解説してくださりました。

今回の学びを活かし、両館が密接に協力して地域活性化に貢献できるよう、サービス向上に努めてまいります。貴重なお話をありがとうございました。

複写サービスに関する演習問題を出していただき、事前にお送りしていた職員からの質問にもお答えいただきました。



1. 国立国会図書館の複写サービス

1. 国立国会図書館の複写サービス
2. 著作権とは
3. 著作権者の許諾が不要な場合（総論）
4. 図書館における複写サービスと著作権
5. 令和3年著作権法改正